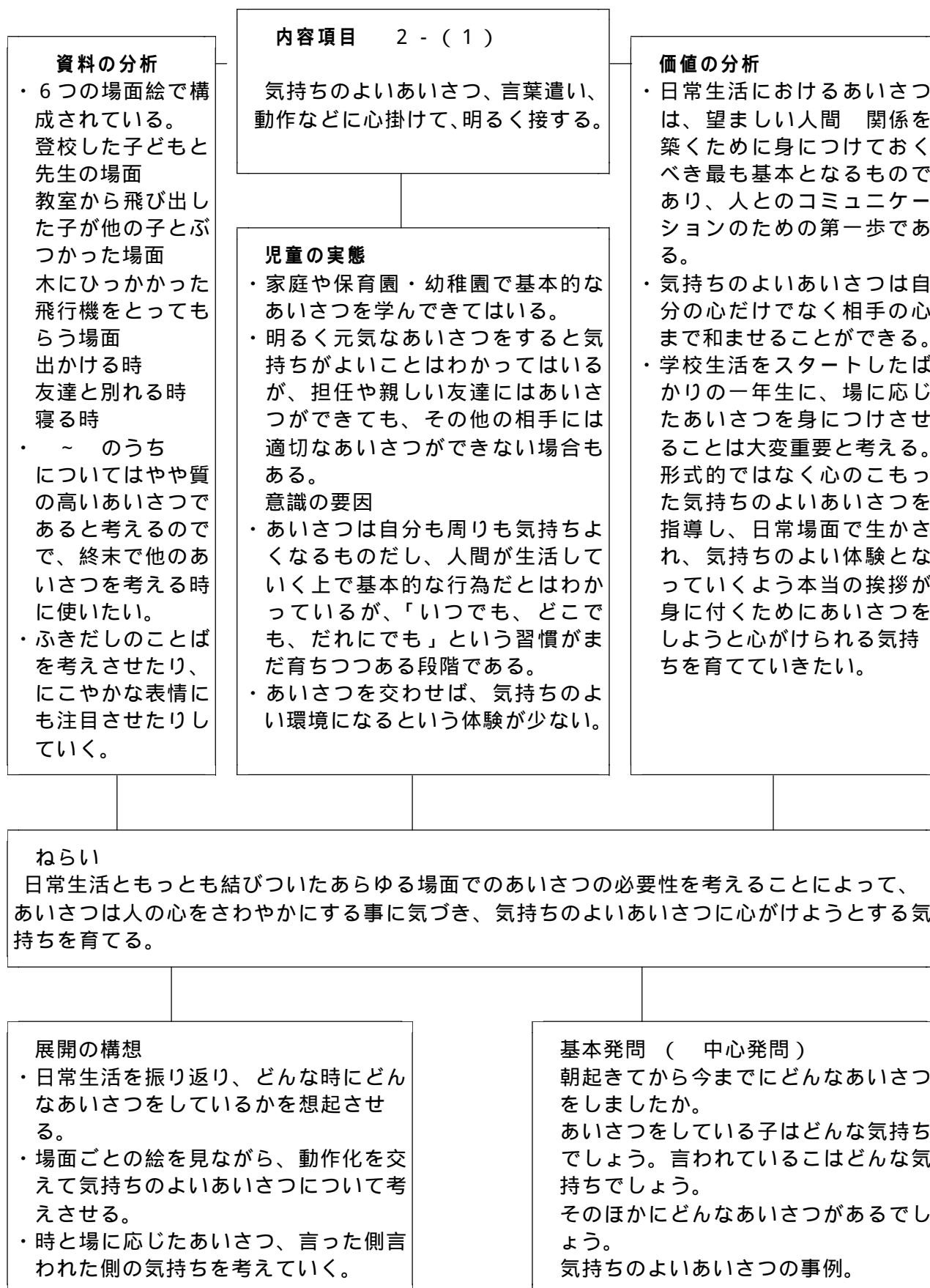


主題構成表

主題名 気持ちよいあいさつ（1年生） 資料名「いつでも どこでも」



公開授業	1年組 授業者	荒城 道子
主題名	気持ちよいあいさつ	2 - (1) 礼儀
資料名	いつでも どこでも	文溪堂
	日常生活をもっとも結びついたあらゆる場面でのあいさつの必要性を考えることによって、あいさつは人の心をさわやかにすることに気づき、気持ちのよいあいさつに心がけようとする気持ちを育てる。	
	基本発問と予想される児童の反応	指導・援助
導入	<ul style="list-style-type: none"> ・今朝、起きてから今までにどんなあいさつをしましたか。 「おはよう」「いってきます」 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝起きてからの自分を振り返らせ、誰にどんなあいさつをしたか自由に発表させる。
展開前段	<ul style="list-style-type: none"> ・場面絵を見て話し合う。 の絵でみんなはなんと言っているでしょう。 「先生、おはようございます。」 「 さん、おはよう。」 みんなはどんな気持ちであいさつをしているのでしょうか。また言われた方はどんな気持ちでしょう。 ・今日もよろしくね。 ・一日、がんばろうね。 ・元気が出るなあ。 ・気持ちいいなあ。 ～ の絵ではどんなあいさつをしているのでしょうか。 「行ってきます。」 「さようなら。」 「おやすみなさい。」 	<ul style="list-style-type: none"> ・男の子の吹き出しの中を考えさせる。 ・先生にだけでなく友達同士でもあいさつをしていることに気づかせる。 ・先生にはていねいな言葉づかいをしていることにも気づかせたい。 ・朝のあいさつが気持ちよくされていることを実感させるために、ペアやグループで演技する。 ・態度や声の大きさ、視線などにも気持ちよさの要因があることに気づかせる。 ・あいさつをされた方の気持ちよさにもきづかせたい。 ・いろいろなあいさつの役割演技を通して、あいさつが自然に出てくるような習慣づけのきっかけとなるようにしたい。
展開後段	自分達の生活をふり返り、あいさつについて考えてみましょう。	実際の生活の中から児童のあいさつの様子を録音したものを聞かせ、自分をふり返ったり、意欲をもつことにつなげていく。
終末	教師の説話	『こころのノート』p30, p31の「あいさつはこころのリボンの絵を見ていろいろなあいさつがあることに気づかせ、進んであいさつしようとする気持ちを持たせる。